

（３）事業の説明

一般会計			款 10	項 2	目 1	社会教育総務費		
	予算額	国庫支出金	都支出金		市債	その他	一般財源	
2025年度	45,645	9,658	4,849		0	650	30,488	
2024年度	52,934	10,878	10,442		0	643	30,971	

担当 生涯学習総務課

○事業の内容

- ① 町田市の歴史や文化を後世に伝えていくため、町田市固有の文化財の保護や維持・管理、公開を行います。
- ② 市民が郷土への理解や愛着を深められるよう、考古・歴史・民俗資料を一体的に活用し、町田市の歴史や文化を学ぶことができる機会の充実を図ります。
- ③ 町田市考古資料室において、市内で出土した考古資料の収蔵・管理や展示を行います。

○2025年度の取り組み

- ① 国の重要文化財である旧永井家住宅の耐震対策実施に向けて、耐震基礎診断を実施します。開発等工事予定地において、破損の恐れのある埋蔵文化財の保護及び記録保存のため、試掘調査・確認調査を実施します。民有文化財の保護促進のため、東京都指定史跡青木家屋敷のオチャバ修繕に要する費用や、市指定無形民俗文化財の活動に係る経費の一部を助成します。
- ② 「町田デジタルミュージアム」の活用のほか、町田市の歴史や文化について知り、学ぶことができるデジタルコンテンツの作成・公開を行います。また、相模原市と連携した考古学講座をはじめ、考古・歴史・民俗資料を活用したイベント等を実施します。
- ③ 考古資料室の適切な維持管理を行い、地域のイベント等にあわせた特別開室や、収蔵資料等のアウトリーチ事業を実施します。

主な事業費	① 耐震診断委託料(旧永井家住宅耐震基礎診断)	15,290千円
	施設等管理委託料(本町田遺跡公園)	5,771千円
	指定文化財修繕費補助金(青木家屋敷修繕)	1,733千円
	指定無形民俗文化財保護育成補助金	360千円
	② デジタルコンテンツ作成業務委託料	600千円
	システム使用料(デジタルミュージアム)	528千円
	③ 防草シート設置工事費	1,300千円

主な特定財源	① 文化財保存事業費補助金(国1/2)	7,658千円
	埋蔵文化財調査事業費補助金(国1/2)	2,000千円
	文化財保存事業費補助金(都1/4)	3,829千円
	埋蔵文化財調査事業費補助金(都1/4)	1,000千円

一般会計			款 10	項 2	目 3	自由民権資料館費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源	
2025年度	21,978	0	0	0	577	21,401	
2024年度	25,092	0	0	0	647	24,445	

担当 生涯学習総務課

○事業の内容

① 自由民権資料館において、町田の歴史と自由民権運動を紹介する常設展・企画展を開催します。また、三輪の森ビジターセンター内郷土資料展示室では、民俗資料を紹介します。

② 町田の歴史及び自由民権運動に関する資料の収集、保存・整理を行います。

③ 市民が町田の歴史を知ることができる「まち歴講座」や市内小中学校において町田の歴史を紹介する出張歴史授業を実施します。

○2025年度の取り組み

① 自由民権資料館の企画展「町田とお殿さま」(仮)として、旗本領が多かった市域の村むらと領主(殿様)との関係を紹介します。重要史料群として整理を進めている野津田の河合家、小川の細野家、相原の青木家の史料などを展示します。また、民俗資料の展示については、「竹を編む-小野路のメカイ製作技術-」(仮)として、メカイの伝統的な製作技術を紹介します。

② 自由民権資料館が所蔵する重要史料群の整理を行います。また、市民との共同事業の成果として資料集を発行します。

③ 「まち歴講座」として、考古、民俗、歴史資料を活用した講座や展示などを、様々な場所に出向いて実施します。また、町田市の歴史を学ぶための小中学校向け出張歴史授業では町田デジタルミュージアムのデジタル映像等を活用しながら実施します。

主な事業費	① 施設等管理委託料	2,831千円
	印刷製本費(ポスター・チラシ)	527千円
	作成委託料(パネル、図録等)	463千円
② 印刷製本費	作成委託料(中性紙封筒)	404千円
	③ 講師謝礼	358千円

主な特定財源	② 図書等販売代	200千円
	③ 講習会等参加費	337千円